

教育 執行方針

生きる力と豊かな文化を 育むまちづくり

現在、国においては、教育基本法が目指す教育の目的や目標に基づき、2030年以降の社会の変化を見据えた教育政策のあり方などを示す第3期教育振興基本計画が策定されました。

また、北海道教育委員会では、2018年度から2022年度までの教育施策の総合的な計画である北海道教育推進計画を策定し、「自立」と「共生」の二つの理念を柱として「ふるさとを想い、グローバルな視野で共に生きる力の育成」と「学校・家庭・地域・行政の連携による、人口減少に対応するための教育環境の形成」の二つの重点を示しました。

名寄市教育委員会では、国や道の動向を踏まえるとともに、第2次総合計画の「生きる力と豊かな文化を育むまちづくり」を教育・文化・スポーツ分野における基本目標とし、平成30年度の学校教育推進計画、社会教育推進計画の確実な推進に努めます。



学校教育の取り組み

名寄市学校教育推進計画に基づき、学習指導要領の理念である「生きる力」を育てるために、学校と家庭、地域、行政が一体となった教育活動の推進を目指し、次の7つの重点的な取り組みを進めます。



主な取り組み



小さな自然観察クラブ



生涯学習フェスティバル



ジュニア育成コーチ養成プログラム



ふるさと未来トーク



チャレンジデー市民綱引き大会



わくわく！体験交流会

社会教育の重点施策の展開

名寄市社会教育推進計画に基づき、市民の皆さまが生きがいのある人生を送ることができる生涯学習社会の実現を目指して、次の5つの重点的な取り組みを進めます。

生涯学習社会の形成

- ・市民講座での市民文化および住民自治の向上
- ・図書館における図書資料の充実や環境の整備および子どもたちへの読書の啓発
- ・天文台の利用促進、各教育機関との連携および星空環境保護の啓発



家庭教育の推進

- ・子どもの基本的な生活習慣の定着や子育て世代家庭同士での交流推進
- ・家庭教育学級の支援や家庭教育支援講座などの取り組み
- ・地域全体で家庭や子どもを見守る環境をつくるための啓発



生涯スポーツの振興

- ・安心で快適なスポーツ環境の提供
- ・スポーツフェスティバルや各種スポーツイベントの実施によるスポーツ参加者の拡大
- ・ジュニア選手の競技力向上をサポート
- ・スポーツ合宿・大会誘致の推進



青少年の健全育成

- ・児童生徒の体験交流事業を継続実施
- ・子ども育成連合会などと連携による青少年の健全育成や育成環境の整備
- ・放課後児童クラブの施設運営充実による児童の健全育成および保護者の仕事と子育ての両立を支援
- ・ネットトラブルやネット依存から子どもたちを守る啓発活動の推進
- ・児童生徒や保護者の悩みなどに対する相談体制の充実

地域文化の継承と創造

- ・名寄市文化芸術振興条例などに基づく地域文化の創造と振興および助成事業の推進
- ・市民文化センターENIRAYホールを核に観劇・市民参加型事業を実施
- ・北国博物館における地域の歴史や文化財、自然を伝える展示会を中心とした普及事業

